

山田町立小中学校教職員
働き方改革プラン

令和6年1月
山田町教育委員会

1 プランについて

(1) プランの位置付け

本プランは、「岩手県教職員働き方改革プラン（令和3年2月岩手県教育委員会）」を参酌し、山田町教育委員会及び山田町立学校が実施する「教職員の働き方改革」に向けての取組の目標、具体的な取組等を示したものです。

(2) プランの目的

本プランにおける具体的取組の推進により、教職員の長時間勤務を縮減することで、ワークライフバランスの充実を図り、心身ともに健康でやりがいをもって、授業や授業準備、研修等に取り組みながら、児童生徒と向き合う時間を確保できることを目指します。

また、学校における働き方改革を実現することにより、本町の学校教育の充実と向上を図ります。

(3) プランの期間

本プランは、令和6年1月から令和7年3月までを計画期間とします。

(4) 「公立学校の教師の勤務時間の上限に関するガイドライン」への対応

文部科学省策定の「公立学校の教師の勤務時間の上限に関するガイドライン」に適切に対応できる取組を推進していきます。

○上限の目安時間

- ・ 1ヶ月の在校等時間 超過勤務 45 時間以内
 - ・ 1年間の在校等時間 超過勤務 360 時間以内
- ※児童生徒にかかる臨時的な特別の事情により勤務せざるを得ない場合は、1ヶ月の超過勤務 100 時間未満、1年間の超過勤務 720 時間以内（連続する複数月の平均超過勤務 80 時間以内、かつ、超過勤務 45 時間超の月は年間6ヶ月まで）

2 本町における教職員の時間外勤務の現状について

【時間外勤務時間が月 45 時間以上の教職員の割合（令和 4 年度）】（単位：％）

区分	時間外勤務時間 45 時間以上 (月)	内 訳		
		45 時間以上 80 時間未満	80 時間以上 100 時間未満	100 時間以上
小学校	24.8	21.3	3.1	0.3
中学校	51.1	51.1	0.0	0.0
全体	33.8	31.6	2.0	0.2

※月 100 時間以上の教職員は産業医による保健指導を実施

【教職員 1 人あたりの時間外勤務時間の月平均】（単位：時間）

区分	小学校	中学校	全体
R 3	32.7	43.7	38.2
R 4	33.4	44.5	38.9
増減	0.7	0.8	0.7

3 プランの目標について

本プランの取組を効果的に進めるため、「時間外勤務時間が月 80 時間以上の教職員の割合」を評価基準として、次のとおり目標を掲げ、達成に向けて取組を進めます。

時間外勤務時間が月 80 時間以上の者の割合をゼロにします。

4 具体的な取組内容について

(1) 教育委員会の取組

○「チームとしての学校」の推進

- ・スクールカウンセラー、特別支援コーディネーター等の配置
- ・学校支援員の増員
- ・事務の共同処理の推進

○教職員業務改善

- ・校務支援システムの効果的な運用
- ・会議、研修会及び報告事務等の精選と見直し

○部活動の適正な運営

- ・部活動の地域移行に向けた検討及び試行
- ・部活動指導員の配置

○勤務時間の適正管理

- ・教職員の勤務時間の把握（学校ごとに毎月報告）
- ・学校閉庁日の設定

○労働安全衛生体制の確立

- ・山田町立学校衛生委員会の設置

○心とからだの健康対策

- ・産業医による長時間勤務者への保健指導の実施
- ・ストレスチェックの実施（年2回）
- ・産業医による高ストレス判定者への面接指導の利用促進
- ・定期健康診断及び各種検診の実施

(2) 小中学校の取組

学校名	取組内容
豊間根小学校	<p>【時間管理の徹底】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・一斉退庁日の設定 →毎週木曜日「6時だよ！全員帰ろう！」 ・休暇の積極的な取得と見通しをもった業務運営（PTA活動等の時間外勤務） →「ゆっくりタイム」の運用（1時間前退勤） <p>【事務業務の軽減】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・会議のスマート化 →全職員による会議前の資料確認の時間を確保、コンパクトな形での提案形式
山田小学校	<p>【業務の削減】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・職員会議のペーパーレス化とタイムスケジュールの提示 ・電話対応時間の設定（おおよそ7：30～19：00） ・スズキ校務やマチコミメールを活用したアンケート調査の実施 ・給食コンテナと搬入方法の変更による業務削減
船越小学校	<p>【会議時間の短縮】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ペーパーレス化とペーパーで配付するものとの区分け ・端的な提案 <p>【協働の意識】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学団や分掌、学校全体として協働し物事に取り組む 全員で全校児童を育てる
山田中学校	<p>【部活動時間の削減】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・放課後の部活動時間の短縮（15分） ・部活動の在り方に関する方針の順守 （週休日1日、平日1日の休止 休日の活動時間3時間以内等） <p>【業務の削減】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・職員会議のペーパーレス化 ・日常業務での具体的な削減（回覧文書を減らす、アンケート協力を絞る等） ・学校行事や総合的な学習の時間の体験学習等の精選 ・校務支援ソフトの有効活用

(各学校から報告)